

# TOKYOINK NEWS

No.28

東京インキニュース  
2015.5

当社の製品群は「安心・安全」「防災・減災・復旧」「環境・エコ」をコンセプトに開発を推進しています。

代理店通信 15  北海道

今回はテラセルの販売にご協力頂いている、「日道電建株式会社」様からのご意見やご感想を紹介します。

## 日本屈指の寒冷地 北海道に本格上陸 テラセルジオセル工法

### テラセル® 擁壁工法・路盤補強工法

日道電建株式会社 本社 営業部 専任部長 谷内山 宏

日道電建(株)本社の谷内山 宏です。

当社は本社札幌と道東営業所、道南営業所の3拠点で電設、土木資材の販売を官公庁中心に「提案型営業」で北海道全域へ展開しています。今回紹介いたします、テラセルジオセル工法が採用されました場所は北海道のほぼ中心部に位置する旭川市の現場になります。

#### ■ テラセル擁壁工法

災害による法面崩壊でコンクリートブロック、フトンカゴの代替としてテラセル擁壁工法が採用されました。他工法との比較の中でコンクリートブロックではコンクリート基礎工が必要になり冬期での養生管理、クレーン車などの重機施工となります。

今回のテラセル擁壁工法ではコンクリートを使用せず、部材の軽量化によって大きな機械を使用せず、工期短縮・施工性の向上で全体工事費の削減に貢献できたと思います。また、盛土材に砕石を100%採用することにより凍上を防ぐ構造にし、湧水対策には管渠パイプを設置し、安全な法面を構築できたと思います。

#### ■ 路盤補強工法

軟弱地盤の供用中道路でハニカム構造の拘束効果による路盤安定を目的に路盤補強工法が採用されました。今回の路線は過去に路盤の置換えなど色々な対策を進めてきましたが、轍掘れや不等沈下が収まらない状況でした。実際の路盤は軟弱で粘性土系と複雑な土質との不均一な互層となっていて路盤改良では施工会社様は大変苦勞をされていました。また、車線の交通を確保しながら半断面ごとの施工で厳しい条件でしたがテラセル敷設を無事に完成させ路盤の安定、補強を構築する事が出来たのではないかと思います。路線としては、4現場で採用となっております。

テラセルジオセル工法は「日本屈指の寒冷地 北海道」で着実に実績が増えてきました。今後は擁壁、路盤補強以外にも様々な用途で提案をしていき発注者様はじめ関係の方々々にテラセルジオセル工法の優れた点をお伝えし北海道全域に浸透させていきたいと思っております。



日道電建株式会社 本社 営業部の皆様



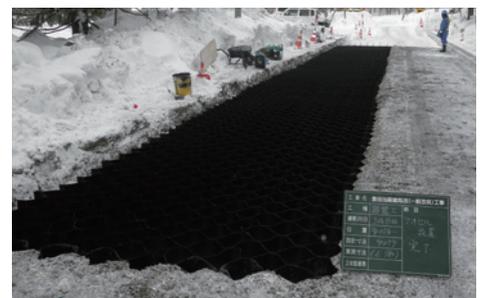
#### ■ テラセル擁壁工法 工事概要

工事名：雨竜旭川線外局改(一般改良)工事(冬)  
発注者：北海道上川総合振興局

旭川建設管理部

施工者：株式会社安井組

施工面積：168㎡



#### ■ 路盤補強工法 工事概要

工事名：豊田当麻線局改(一般改良)工事

発注者：北海道上川総合振興局

旭川建設管理部

施工者：北央道路工業株式会社

施工面積：1,065㎡

# 「長篠の戦い」 決戦地でのテラセル擁壁工法 (新東名 設楽原PA 半場調整池)

## テラセル® 擁壁工法

名古屋支店加工品営業部 安達 英志 (愛知県名古屋市 出身)

はじめに、当該現場は弊社の重要な協業先であります岡三リビング(株)中部支店の池本次長様のご尽力により採用へ至りましたことをご紹介します。

この地「愛知県新城市設楽原」は、1575年織田信長・徳川家康連合軍と武田勝頼軍が「三河国長篠城」をめぐる「長篠の戦い」があった決戦地でもありました。

その証としてこのPA内に「織田・徳川軍の狼煙台跡」があります。そこに2015年度末の開通予定の新東名「浜松いなさ JCT～豊田東 JCT 区間 (約 55km)」が現在各工区鋭意建設が行なわれており、その一部「半場調整池」にて施工性・経済性に着目頂き「テラセル擁壁工法」が採用され、設計コンサル様・施工業者様の熱意と努力にて大きな実績を頂くことが出来ました。

### ■ 岡三リビング(株)中部支店 池本次長様より

当工事は「大型ブロック積による調整池の工事計画でしたが、施工箇所付近には地元住民の方々の家屋が点在しており、民家脇の道路は生活道路として使われていることから大型の車両やクレーンが走行することが出来ない状況でした。

そこで施工業者様より何か他に工法はないものか相談され、軽量で人力施工が可能な NETIS-V 登録「テラセル擁壁工法」を提案しました。

早速、現地踏査を行い「テラセル擁壁工法」で計画することが可能か否か確認をし、材料の運搬台数、周辺への影響、工期などトータルの比較検討をおこなったところ、当初計画の大型ブロック積に比べて重機の総台数が約 1/5 で済むことが可能になりテラセル工法が採用されることになりました。

但し、H=7.95m と壁高の高い擁壁になることと、調整池の水を遮水する設計が求められ、最大で 4セル×2列 (設置幅 2,134cm: 1,064cm×2列) という断面と盛土部設置箇所では遮水シートを併用する計画になり、設置・施工が困難に思われる箇所もありましたが施工業者の方々の的確な判断・施工を頂いたおかげで無事に壮大なテラセル擁壁による調整池が完成する運びとなりました。

施工業者様、設計コンサル様、関係者の方々のご尽力に感謝致します。

これからもテラセル擁壁が今回のような施工性、経済性、周辺への影響などトータルメリットで採用され実績が増えることを望んでおります。



### ■ 工事概要

施主：中日本高速道路株式会社  
豊川工事事務所

施工規模：壁面積：2,580㎡  
壁面勾配：1：0.5  
壁高：Hmax= 7.95m

#### 【テラセル】

堤外・TW-150M 3セルタイプ  
955㎡ (2,378枚)

堤内・TW-150M 3セルタイプ  
1,542㎡ (3,878枚)  
・TW-150M4セルタイプ  
1,038㎡ (2,610枚)



**東京インキ株式会社**  
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

<http://www.tokyoink.co.jp>

本社	〒114-0002 東京都北区王子 1-12-4	TEL.03-5902-7627
生産技術部	〒114-0002 東京都北区王子 1-12-4	TEL.03-5902-7628
札幌営業所	〒065-0020 札幌市東区北二十条東 18-2-1	TEL.011-784-7772
仙台営業所	〒980-0801 仙台市青葉区木町通 2-1-18	TEL.022-274-3531
新潟営業所	〒950-0087 新潟市中央区東大通 1-2-25	TEL.025-245-3141
名古屋支店	〒452-0813 名古屋市西区赤城町 112	TEL.052-503-3721
大阪支店	〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町 1-28	TEL.06-6761-0077
広島営業所	〒738-0023 広島県廿日市市下平良 1-5-13	TEL.0829-34-4100
福岡支店	〒816-0912 福岡県大野城市御笠川 3-13-5	TEL.092-503-8979